

ワーク・ライフ・バランスへの取り組みは 「明日への投資」

企業はワーク・ライフ・バランスを推進することにより、従業員の満足度や仕事への意欲が向上するなど様々なメリットが期待できます。



【企業へのメリット】

- 従業員の定着（離職率の低下）
ライフステージの変化に応じて起こる育児や介護を理由とした離職を防止することにつながります。
- 人材の確保（採用）
希望するライフスタイルを実現できる環境は、企業を選択する求職者にとって大きな魅力となります。
- 従業員の満足度や仕事への意欲の向上
従業員の能力を最大限発揮する効果が期待できます。
- コスト削減（残業代など）
業務の効率化について考えることにつながります。
- 企業イメージや評価の向上
ワーク・ライフ・バランスや多様性の尊重への取組は社外からも働きやすい企業として認知されるようになり、社会的評価を高めることにつながります。
- 従業員の心身の健康の促進
従業員の健康の促進に努めることで、心身の不調による休職や離職を防ぐことができます。



では、花巻市のワーク・ライフ・バランスの現状は？

市の調査（※1）によると、「職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活との調和）に満足している勤労者の割合」は**46.5%**と、いまだに半数に満たない割合です。

※1 令和5年度花巻市まちづくり市民アンケート

県内の学生が理想とする職場・働き方って？

いわてで働こう推進委員会の調査（※2）によると、岩手県内の学生が就職先を決める上で、最も重視していることは、「労働時間・休日・休暇の条件」（44.5%）、続いて「企業の雰囲気が良い」（38.4%）となっており、**労働条件や働きやすい環境を望んでいる学生が多い**ことが分かります。

※2 令和元年度岩手県の若年層雇用動向調査
（いわてで働こう推進委員会）

